

「つながる力で未来を拓く社会ネットワーク講座」

オンデマンド講座コンセプト・講座全体構造(3)

2026年2月7日

導入

企業、行政、産業、地域社会は、いずれも人と人とのつながりによって成り立っています。しかし現在、地方の衰退、少子高齢化、人材不足、DXの進展、ジェンダー問題、さらには複雑化する国際情勢など、社会課題はますます多様化・複雑化しています。

こうした課題は、一人、あるいは一つの組織だけで解決できるものではなくっており、真の正解は一つではありません。

本講座は、講師自身が現場で試行錯誤しながら実装してきた経験を基に構成されています。主婦から起業し株式会社を設立。地域で、早い段階で女性ネットワークを立上げ、現在も複数のネットワークを運営し、女性の視点で社会課題に取り組んでいます。

さらに、全国各地を巡り、人と地域の関係性を調査・研究し、異なる立場や価値観の組み合わせが新たな可能性を生むプロセスを学術的にも検証してきました。

複雑化する社会では、同質なつながりの中に留まるだけでは、新しい価値は生まれません。

だからこそ、異なる立場や価値観、経験を持つ人々がつながり、知恵や資源を持ち寄ることが、課題解決や新たな価値創出の鍵となります。

本講座のテーマである「社会ネットワーク」は、多様な人がつながることで問題解決能力は高まり、従来の枠組みでは生まれなかった発想やイノベーションのヒントが生まれると考えられています。

対象

- ・ 地域・企業のプロジェクトで、ネットワークの活用を考えている人
- ・ 組織やコミュニティの枠を越えて連携・共創に取り組みたい人
- ・ つながりを偶然ではなく戦略に変え、価値を生み出したい人

目的

人と人とのつながりが、どのように価値へ転換されるのか、どのようなメカニズムで情報や機会が生まれるのかを学び、参加者自身が自分のネットワークの価値を再発見し、異なる価値の組み合わせで新たな価値創出のヒントに繋がる力を身に着けることを目的とします。

価値

- ・ つながりを価値へ転換するネットワーク設計力
- ・ 境界・端のポジションを活かす情報・機会獲得力
- ・ 多様なアクターを巻き込み、協創の加速と価値創出をマネジメントできる力

特徴

- ・ つながりを課題解決とイノベーション創出の基盤として扱う
- ・ 受講者自身のネットワークを棚卸しし、「問い」を用いながら自分の位置を戦略化

講座全体構造

| 回 | テーマ | 内容 |
|-----|------------------------------|---|
| 第1回 | なぜ、つながっているのに新しい価値は生まれないのか？ | <ul style="list-style-type: none"> ・ つながっているつもりになっていないか ・ 自分のネットワークを可視化する ・ 強い紐帯は安心を生むが、視野を狭める |
| 第2回 | 見えていない価値は、どこに隠れているのか？ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 価値は中央ではなく境界に埋まっている ・ ネットワークの空白 Structural holes を見る ・ 弱いつながりがイノベーションを生む |
| 第3回 | なぜ、この組み合わせは「ありえない」と思ってしまうのか？ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の思考のクセを知る ・ 6色のフレームで思考を可視化する ・ ありえない組み合わせの事例 |
| 第4回 | 学んだネットワークを、自分の現場でどのように活かすか？ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会ネットワークの役割は、情報や知が伝播すること ・ ブリッジングの価値の確認 ・ 異なる価値の組み合わせで、新たな価値創出の仮説を作る(価値Aと価値Bの組み合わせで〇〇になるかもしれない) |